

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DO)	事務事業名	No. 680303	こども相談・虐待防止事業				主管課名	子育て支援				
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成				課長名	小野田 猪之吉				
		施策	安心して子どもを産み、育てられるまち									
		基本事業	子育て支援サービスの充実									
	(1)事業の概要											
	児童虐待防止法及び児童福祉法の一部改正により、平成17年4月1日 から虐待通告を含めたこども相談に関する相談窓口を開設した。 平成19年度には、みよし市要保護児童対策協議会を設置した。こども 平成20年度には、生後4か月までの全戸訪問事業（こどもにちや ちゃん事業）として、お誕生がまきにより把握した家庭を対象とし 生後4か月を迎えるまでの間に1回訪問し、育児に関する不安や 悩みの聴取相談にあたる。平成21年度より生後4か月までの全戸訪 問事業（こどもにちやちゃん事業）を全家庭に実施。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							こども相談窓口の相談件数		件			
							みよし市要保護児童対策地域協議会会議の開催回数		回			
							その指標					
(23年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		子ども相談窓口の設置 みよし市要保護児童対策地域協議会（代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会）・会議の開催										
24年度計画	前年と同様 変更あり	▼		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
18歳未満の児童及び保護者						名 称		単 位				
						18歳未満の児童数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
相談することにより子育てのストレスが軽減できる 対象者にとって必要な関係機関に紹介できる						名 称		単 位				
						他機関紹介件数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
安心して子育てしてもらおう						名 称		単 位				
						子育て支援の相談件数		件				
						ファミリー・サポート・センター援助活動の回数		回				
						子育てに関する相談件数		件				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		件	175	189	200	210	215	220				
		回	13	13	13	13	13	13				
(6)の 対象指標		人	13,888	13,955	14,055	14,155	14,255	14,355				
(7)の 成果指標		件	31	46	46	50	55	60				
(8)の結果の 成果指標		件	1,231	1,232	1,232	1,232	1,232	1,232				
		回	1,484	1,419	1,419	1,419	1,419	1,419				
		件	2,509	2,262	2,262	2,262	2,262	2,262				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	02	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	1,479	4,532	2,220	2,302	2,302	2,302				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	336	796	759	759	759	759				
	県支出金	千円	70	2,745	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	1,073	991	1,461	1,543	1,543	1,543				
人件費 B		千円	8,010	14,859	14,859	14,859	14,859	14,859				
正職員従事時間×人数		時間×人	1,150 × 1	670 × 4	670 × 4	670 × 4	670 × 4	670 × 4				
正職員以外の人件費		千円	3,768	4,790	4,790	4,790	4,790	4,790				
その他費用 C		千円	348									
トータルコスト A+B+C		千円	9,837	19,391	17,079	17,161	17,161	17,161				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 人	1	1	1	1	1	1				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 680303 子ども相談・虐待防止事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成17年4月1日 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  虐待通告による児童の安否確認における保護者との対応の難しさ。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  虐待防止法および児童福祉法の改正により、市町村が児童相談に関する一義機関として位置づけられたこと。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 虐待防止法・児童福祉法 この事務を行う根拠又は理由 虐待の通告先に新に市町村が入り、児童相談に関する一義的機関として市町村が位置づけられ体制の見直しが必要となった。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 関係機関の連携を円滑にし、子ども相談窓口の周知を図る。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	みよし市要保護児童対策協議会で関係機関の連携を円滑にし、乳幼児から18歳未満の対象児童の保護者の相談に必要な情報を提供し、適宜専門機関を紹介していく。 平成21年度より開始した、生後4か月までの全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)を実施する中で支援を必要とする家庭に対し、養育支援訪問事業を検討する。					